



ジョイントシンポジウム
植物を「観る」から
農作物を「みる」へ

日時: 2022年3月2日(水) 13:00~17:45

開催形式: オンライン(Zoom Webinar)

宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター(C-Bio)と理化学研究所 環境資源科学研究センター(CSR)は、2021年に連携協定を締結しました。これを記念して、キックオフミーティングを開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

参加のお申込み <http://www.csr.riken.jp/jp/joint-symposium/>

◆プログラム◆

植物科学を切り拓く次世代バイオイメージング法創出への挑戦

玉田 洋介(宇都宮大学工学部 生命分子光学研究室 准教授)

キノコ由来成分の可視化に向けた検討

鈴木 智大(宇都宮大学C-Bio生物分子情報学研究室 准教授)

蛍光タンパク質を使わずに植物オルガネラを蛍光イメージングする

児玉 豊(宇都宮大学C-Bio植物細胞生物学研究室 教授)

作物のディープフェノタイピングと農業形質の予測

持田 恵一(理化学研究所CSR バイオ生産情報研究チーム TL)

マルチオミクス解析による農業生態系のデジタル化

市橋 泰範(理化学研究所バイオリソース研究センター植物-微生物共生研究開発チーム TL)

自動フェノタイピングシステムRIPPSによる植物のストレス応答解析

藤田 美紀(理化学研究所CSR 機能開発研究グループ 上級研究員)

特別講演 農工連携からはじまった計測と色彩のロボット応用

尾崎 功一(宇都宮大学工学部基盤工学科 計測・ロボット工学研究室 教授)